



第66回早慶バレーボール対決
 2008
WK
 6.7SAT
 早稲田大学対慶応義塾大学

The 66th WASEDA vs KEIO Basketball Game

Time Table

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 09:00- 開場券購入 (792.5円) | 10:00- 04時 (792.5円) |
| 11:00- 05時 (792.5円) | 12:00- 開会式 (選手退席、エントランス) |
| 13:00- 入場券 (16940) | 14:00- 第7節 (16940) |
| 15:30- 閉会式 (選手退席、観客退席) | |



部長 監督 H・コーチ A・コーチ A・コーチ S&C・スタッフ 学生コーチ 主務

井田 良 戸崎 洋 佐々木三男 実吉 邦純 福島 朗太 山木 伸允 岩井 智広 安武 徹弥

慶應義塾大学 慶應義塾大学 日本体育大学 慶應義塾大学 慶應義塾大学 早稲田大学 経4 慶應湘南 経4 慶應志木
法科大学院教授 環境情報学部教授



すずき あつし 法(政治)
鈴木 惇志 4

① F ② 184 ③ 76
④ B ⑤ 1985.5.14
⑥ 仙台第二
⑦ 必ず勝ちます。そして室さんと……



たけうち よしのり 総合政策
竹内 尚紀 4

① G ② 180 ③ 75
④ B ⑤ 1986.8.22
⑥ 福岡第一
⑦ 一塾生としての誇りを持って戦います



あおと そういち 環境情報
青砥 宗一 4

① F ② 186 ③ 82
④ A ⑤ 1986.5.3
⑥ 松江東
⑦ 死んでも勝ちます



いわした たつろう 総合政策
岩下 達郎 2

① C ② 205 ③ 97
④ B ⑤ 1988.12.16
⑥ 芝
⑦ 負けません



てらにし けいすけ 理工
寺西 慶祐 4

① G ② 180 ③ 75
④ O ⑤ 1986.6.23
⑥ 桐蔭学園
⑦ 4年の意地見せます!



かんだ たかひろ 経済
神田 貴浩 3

① G ② 183 ③ 79
④ AB ⑤ 1987.5.12
⑥ 慶應義塾
⑦ 勝って酔いつぶれます!



かんだ ともひろ 経済
神田 智浩 3

① G ② 182 ③ 72
④ B ⑤ 1987.5.12
⑥ 慶應義塾
⑦ とにかく優勝目指します!!



こばやし だいすけ 総合政策
小林 大祐 3

① G/F ② 188 ③ 82
④ A ⑤ 1987.6.24
⑥ 福大大濠
⑦ 今年は誕生日じゃね～からな。大ちゃんコールよろしく!!

※①ポジション②身長③体重④血液型⑤生年月日⑥出身校⑦自己アピール(選手が考案した文章をそのまま掲載)



たなはし ゆいと 法(政治)
店橋 唯斗 3

① G ② 173 ③ 65
④ AB ⑤ 1988.2.6
⑥ 長岡
⑦ とぼけた顔してアチチチ!!



たのうえ かずよし 環境情報
田上 和佳 3

① F ② 188 ③ 76
④ O ⑤ 1987.5.20
⑥ 筑紫丘
⑦ 絶対勝ちます



かなおか りょうすけ 環境情報
金岡 亮介 2

① F ② 183 ③ 73
④ A ⑤ 1988.12.21
⑥ 正智深谷
⑦ ハンカチ王子に負けないように青いタオルを身につけたタオル王子になります。



くろさわ ゆう 法(政治)
黒澤 悠 2

① PG ② 175 ③ 67
④ A ⑤ 1988.10.20
⑥ 慶應志木
⑦ 打倒 松サン!



にのみや こうへい 環境情報
二ノ宮 康平 2

① G ② 171 ③ 64
④ A ⑤ 1988.8.1
⑥ 京北
⑦ 打倒ハンカチ王子!!



さかい ゆうすけ 環境情報
酒井 祐典 2

① F ② 186 ③ 80
④ O ⑤ 1988.4.16
⑥ 福大大濠
⑦ 2連覇GET!!



さわたに ひろゆき 法(政治)
澤谷 裕之 2

① F ② 189 ③ 80
④ A ⑤ 1988.11.7
⑥ 慶應志木
⑦ 勝って吠えたいと思います



かねこ しゅんや 環境情報
金子 峻也 1

① G ② 175 ③ 67
④ B ⑤ 1989.9.22
⑥ 春日部
⑦ 初めての早慶戦、気合は入りまくりです!



はるもと たつあき 環境情報
春本 龍彬 1

① F ② 190 ③ 80
④ B ⑤ 1989.10.20
⑥ 春日部
⑦ 気持ちで頑張ります



まつや なおと 環境情報
松谷 直人 1

① PF ② 185 ③ 80
④ O ⑤ 1989.4.2
⑥ 福大大濠
⑦ 応援よろしくお願ひします



やし けいた 環境情報
家治 敬太 1

① PF ② 188 ③ 80
④ O ⑤ 1989.5.1
⑥ 清風南海
⑦ 慶應が絶対勝つて～!! てか、ホンマ勝ちたいねん!!!!



はらだ たくや 総合政策
原田 拓弥 1

① C ② 201 ③ 85
④ B ⑤ 1989.11.9
⑥ 岡崎城西
⑦ チームに貢献して絶対に勝ちます。

※①ポジション②身長③体重④血液型⑤生年月日⑥出身校⑦自己アピール(選手が考案した文章をそのまま掲載)



| 氏名 | 学部・学年 | P | 身長 | 体重 | 血液型 | 生年月日 | 出身校 | 自己アピール | |
|----------------------|-------|---|-------------|-------|------|------|------------|-------------------|---|
| くろみさわ やすひこ 胡桃澤 靖彦 | 経済 | 4 | 学生トレーナー | 183cm | 78kg | A | 1986.3.27 | 慶應N Y | このチーム強いです |
| しらい しょうま 白井 翔馬 | 商 | 4 | G | 167cm | 67kg | A | 1987.1.21 | 桐蔭学園 | 慶應は負けないよ |
| まつやま ゆうすけ 松山 雄亮 | 経済 | 4 | G | 170cm | 70kg | O | 1986.12.24 | 巣鴨 | 最後の早慶戦。絶対勝つぞ！ |
| みぞぐち けんすけ 溝口 健介 | 経済 | 4 | F | 185cm | 78kg | A | 1986.8.16 | 慶應義塾 | 絶対優勝します！ |
| いしい けいいち 石井 敬一 | 総合政策 | 3 | GF | 180cm | 75kg | O | 1986.5.9 | 桐蔭学園 | 福澤先生頑張ります |
| きし しゅんすけ 岸 俊介 | 環境情報 | 3 | 学連 | 182cm | 75kg | B | 1987.6.29 | Lake Mary | 2連勝 |
| こばやし ひろき 小林 洸樹 | 商 | 3 | PG | 175cm | 73kg | O | 1987.9.19 | 慶應志木 | 今年は勝って駆けつける時ぶたれない |
| にしぐち ひろのり 西口 裕規 | 法(政治) | 3 | F | 185cm | 75kg | O | 1987.12.8 | 慶應湘南 | 代々木第二を沸かせます |
| はら じょうじ 原 城二 | 商 | 3 | F | 187cm | 84kg | A | 1986.8.23 | 慶應N Y | 早慶戦もセルゲームも勝ちます！ |
| ひろた こうじ 廣田 裕司 | 商 | 3 | 3年学生 コーチ | 173cm | 67kg | AB | 1986.10.26 | 慶應義塾 | 勝ちます！ |
| ゆはら けいた 湯原 啓太 | 環境情報 | 3 | 副務 | 173cm | 66kg | A | 1987.2.17 | 成蹊 | 勝つ |
| いからし まさし 五十嵐 将司 | 経済 | 2 | 志木高 コーチ | 180cm | 78kg | O | 1988.7.30 | 慶應志木 | かげながらチームのために頑張ります。 |
| いけのうえ りゅういち 池上 龍一 | 法(政治) | 2 | F | 177cm | 67kg | A | 1988.6.6 | 土佐 | 絶対勝つ |
| いたくら たくま 板倉 琢磨 | 経済 | 2 | G/F | 176cm | 62kg | A | 1988.12.28 | 慶應志木 | 勝って今年もつぶれます |
| かとう たかき 加藤 誉樹 | 環境情報 | 2 | F | 188cm | 72kg | O | 1988.6.30 | 福大大濠 | ちかっば頑張るけん！ |
| ふくだ さとる 福田 理 | 文 | 2 | F | 183cm | 68kg | AB | 1988.7.23 | 大田原 | 精一杯頑張ります！ |
| まるはし としき 丸橋 駿貴 | 環境情報 | 2 | F | 184cm | 78kg | 不明 | 1988.4.30 | 國學院久我山 | "当然勝って、塾創立150年を祝いたいと思います。" |
| あそう けい 麻生 慧 | 環境情報 | 1 | F | 186cm | 76kg | AB | 1989.7.20 | 長崎西 | 左を制するものは世界を制す |
| いづか ふみたか 飯塚 文貴 | 法(政治) | 1 | G | 170cm | 64kg | A | 1989.12.24 | 慶應湘南 | 慶應愛してます！負けません！ |
| おごき やすたか 尾崎 康隆 | 経済 | 1 | G | 169cm | 71kg | B | 1989.11.17 | 慶應義塾 | "ごさお、いじられていきま〜す！" |
| たかまつ しょうご 高松 将吾 | 法(政治) | 1 | G | 174cm | 65kg | B | 1989.6.26 | 慶應義塾 | 中学の頃からの憧れです。頑張ります！ |
| たなはし ひかる 店橋 彩 | 法(政治) | 1 | G | 170cm | 60kg | AB | 1989.7.1 | 長岡 | 腰部伸ばしていきます |
| なるせ たいき 成瀬 太揮 | 経済 | 1 | マネージャー | 173cm | 60kg | A | 1990.2.2 | 慶應義塾 | 塾創立150年を勝利で飾るため全力でサポートします！！ |
| ふじき ゆずる 藤木 譲 | 政治 | 1 | F | 186cm | 78kg | A | 1989.9.11 | 國學院久我山 | 絶対負けません!! |
| はん めんそん 咸 敏誠 | 総合政策 | 1 | F | 182cm | 74kg | B | 1989.12.28 | 桐蔭学園 | 慶應が大好きです。今度は嘘じゃないです。 |
| あんざい りきや 安西 力哉 | 商 | 1 | G | 163cm | 58kg | O | 1989.1.24 | South High School | It is an honor to be able to participate in the Sokei match so I would like to make the most of this experience |
| よねもり ゆうや 米盛 勇哉 | 商 | 1 | F | 180cm | 65kg | A | 1988.12.20 | 鹿児島中央 | 佐々木先生・・・バスケがしたいです。 |



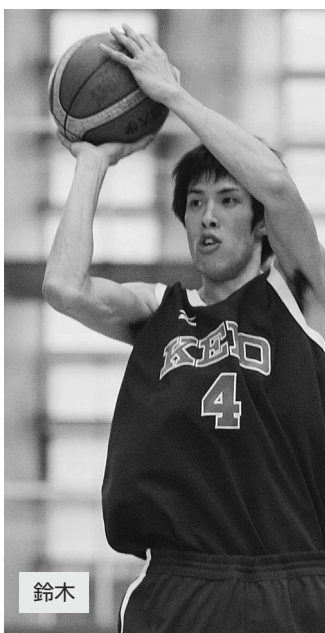
背水の陣・慶応

2007年シーズン、我が慶應義塾体育会バスケットボール部は早慶戦に快勝したもののリーグ戦ではまさかの2部降格を喫し、辛酸をなめる事となった。我々はそこから這い上がるべく、文字通り血の滲む様な鍛練を重ねてきた。加えて今年には慶應義塾創立150年の記念すべき年であり、通算成績は本塾の32勝33敗とあと1勝で勝敗をタイにすることが出来る節目の年でもあるため、早慶戦に賭ける思いは並大抵では無い。その思いを表現するには「勝ちたい」という言葉では足りない。勝たなければならぬのだ。我々はそのために「勝利至上」という言葉をスローガンとして掲げ、結果を出す事を最優先して切磋琢磨を繰り返してきた。コートで、ベンチで、応援席で、部員全員がそれぞれの役割を完遂し、必ずや早稲田を倒してご覧に入れよう。その瞬間をお見逃しなく!



波乱万丈

今年の4年生は、入れ替え戦、インカレ準優勝、2部降格と正に激動の時代を闊歩してきた学年であり、酸いも甘いも噛み分けた彼らがキャリア・実力ともに早稲田に見劣りしない3年生以下を纏め上げるであろう。そんな4年生の中心となるのが本塾の主将・鈴木惇志(No.4)だ。昨年の早慶戦でスタメンに抜擢され、見事にその期待に応えた活躍は記憶に新しい。個性豊かなメンバーを纏め上げるリーダーシップはもちろんのこと、戦術理解度・実践力やコートを縦横無尽に駆ける



鈴木

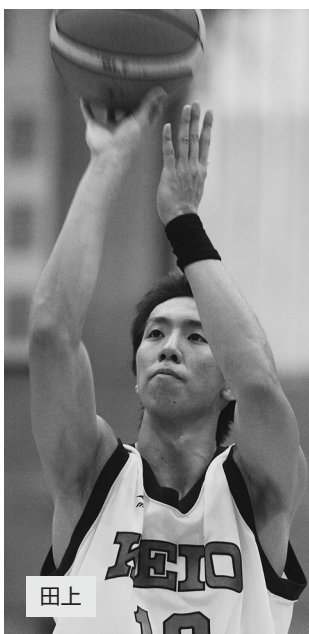
苦悩を越えて

3年生にはチームの中核を担う選手が二人いる。一人目は言わずと知れた本塾のエース・小林大祐(No.11)だ。入学当初から爆発的な得点力を発揮してきた小林だが、昨シーズンは負

自覚が感じられる。二人目は田上和佳(No.13)だ。田上は昨年の故障を乗り越えスタメンの座を掴み、乗りに乗っている男である。しなやかな身のこなしからベレトレイトを決めたかと思えば、ディフェンスとの距離を見て3Pを沈める。小林のプレイが「剛」なら田上のプレイは「柔」ではないだろうか。早慶戦という大舞台でこの二人が燃えない訳が無い。神田貴浩(No.9)と神田智浩(No.10)の塾高出身ツインスも早慶戦と聞いて黙ってはいない。貴浩は積極的なベネットレイトから華麗にダブルクラッチを決め、智浩はベテランの風格漂うゲームメイクと堅実なディフェンスを見せてくれるはずだ。店橋唯斗(No.12)はお手本の様なファンダムメンタル・スキルを持ち、チームメイトからの信頼は厚い。



小林(大)



田上

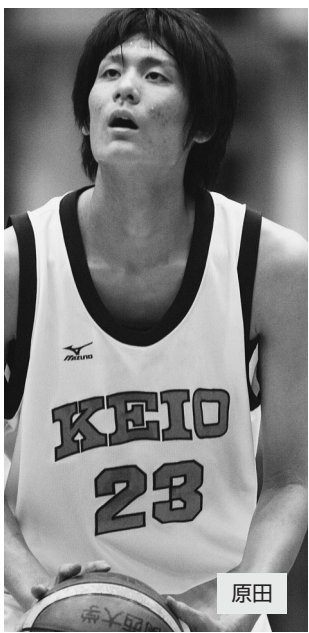
2年生には、本塾の未来を担うであろうトリオがいる。まず紹介したいのが、学生日本代表にも選出された岩下達郎(No.7)だ。205cmという身長と長い手を武器に攻めてはダンク、守っては豪快なブロック。リバウンドと獅子奮迅の活躍を見せてくれるはずだ。次に、酒井祐典(No.17)は攻守の両面において幅広い活躍を見せる。常に本塾主将であった兄・酒井泰滋(日立サンロッカーズ)と比較され続ける運命を背負っているが、そのプレッシャーを楽しんでいる様にすら見える。とんでもない大物である。最後に、二ノ宮康平(No.16)を紹介しよう。

その卓越したボールハンドリング、正確無比なシュート、針の穴を通すパスは最早誰もが認めるところだろう。それに加えてゲームメイクにおいても力を発揮している彼を誰が止められるだろうか。

トリオ以外にも有望株は多い。金岡亮介(No.14)はウエイトトレーニングによって鋼の身体を手に入れ、一目置かれる存在となった。黒澤悠(No.15)と澤谷裕之(No.18)は志木高出身で試合に絡む貴重な人材である。黒澤は泥臭いディフェンスで、澤谷はリバウンドとインサイドでの頑張り

新しい力

ここで、4月に入部したばかりの新入生の紹介をしたい。まず注目して頂きたいのが身長200cmの原田拓弥(No.23)だ。得意技はランニングプレイとミドルシュートと宣言する通り、プレイの随所に器の大きさを感ぜさせてくれる。松谷直人(No.21)は185cmながら軽々とダンクを決める跳躍力を持ち、インサイドでの活躍が期待されている。インターハイ得点主



原田



二ノ宮



岩下



酒井

慶応女子、今開花!

昨年、2部昇格は夢となつた。チームを引っ張って来た4年生も抜けてしまった今季、「何よりも勝ちにこだわらる」をモットーに掲げ、我々は改革を試みた! コーチに佐々木毅氏を迎え、多くの方々に支えられ、新体制を築き上げた。チーム一丸となって邁進中の私達が、創立150年の本塾に、旋風を巻き起こす事にここに約束しよう。

今季、本塾が波に乗ったときの爆発力は止められない! その勢いのまま今年こそ、悲願の2部昇格を成し遂げたい!

新生慶應義塾女子のバスケットに乞うご期待!

JUST DO IT

最上級生としてチームを率いる4年生は正に粒揃い。努力を惜しまず、有言実行、「Just Do It」のスローガンは4年生の志の高さを映す。4年生だけでなく、個性豊かな3年生も含めた本塾の選手達を紹介しよう。

今年度主将として背番号4をまとつのは廣田沙織。力強いディフェンスは誰よりも安定感があり、鋭いパスで仲間を活かす。いつでも周りを見渡す能力を持つ廣田、プレーで、声で、チームを引っ張る。優しさとは厳しさを併せ持ち、笑顔を絶やさぬ今年度主将に注目!

副将を務めるのは伊豆丸由佳。どんな時でもチームメイトへの心配りを忘れない伊豆丸。1歩でディフェンスを抜き去るそのスピードはディフェンスに戦意を

喪失させる。そしてその驚異的な体力と、並外れた身体能力から生まれる抜群のリバウンド力と俊足で、コートで存在感を示す。

昨年、新攻撃力としてチームに貢献した榎藤本志津子。今季も攻撃の核だ。仲間へ叱咤激励の声を飛ばす藤本は、我が部のムードメーカー。藤本が切り込めば勝利への道が出来る。ボールが渡れば何かを起こす藤本にも負けない。

華麗なフットワーク、巧みなボールハンドリングで魅せまくる#7飯田愛理紗。彼女のフットワークは進化し続け、皆の手本だ。美しいシュートフォームから繰り出される3Pはこれまで幾度となく慶應の窮地を救ってきた。飯田に秘められたポテンシャルは無敵大だ!

本塾勝利に欠かせない3年生コンビ、#12と#14を紹介しよう。

三宅は1年生時からスターティングメンバーとして早慶戦に出場し、本塾が誇る面のみなならず、精神面でも仲間を支える。三宅を失くしては、このチームに勝利はない。鍛え上げられた肉体から生み出される鮮やかなシュート、力強いリバウンドは、今季は更に進化を遂げて、観客の目を奪うだろう。

もちろん小坂の活躍も見逃せない! 一見大人しうに見える小坂だが、静かに闘志を燃やす。優れたディフェンス力でオフフェンスを自分のペースに巻き込む。



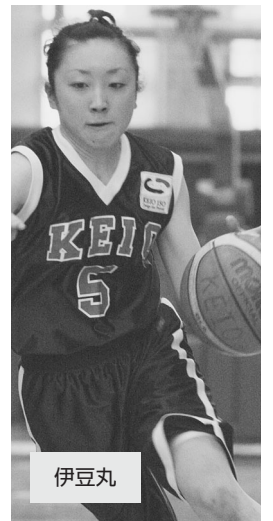
廣田

頼れる主将



藤本

高速ドリブラー



伊豆丸

スピードスター

一体感

リバウンドを華麗にさらう姿も目を引くが、綺麗なループを描く3Pも必見。

既に紹介済みの6名以外の、本塾の元氣印達を、4年生から順に紹介していこう。

#8立町千明はボールに貪欲だ。ルーズボール・リバウンドへ全身全霊で飛び込み、慶應に流れを呼び込む。相手を怯ませる気迫のディフェンスはチームの士気を高める。何事にも真剣に向き合う立町の姿勢は、チームメイトからの信望の厚さの所以だ。

素早く巧みなドリブルチェンジでディフェンスを翻弄する榎石井友佳子。ある時は自らシュートを沈め、またある時はディフェンスをかき乱して冷静な判断で仲間を活かす。カットインの早さは男子なみ。小柄だと甘く見えては足元をすくわれる!

2年から入部した#10目黒帆波は、「努力」の精神を忘れない。安定したフットワークは日々の鍛錬の結晶。シュートティングに、ウエイトに、一生懸命励むその姿は仲間の心を熱くする。人一倍声を張り上げ、周りをよく見る目黒。ガッツみなぎるプレーでチームを活気付ける。

主務・松浦枝里子は、本塾女子部の母。まるで魔法のような彼女のテーピング、多分野における豊富な知識、気配り、明るさあつ

てこそ本塾女子部。正に「出来る女」とは、松浦の事だ。

自らの意志で、今季から学生コーチとしてチームに貢献する事を決意した松尾薫。プレーヤー時代の経験を活かし、冷静な目でチームを見つめ、考え、的を射たアドバイスを施す。コーチと選手を繋ぐ、その存在は絶対必要不可欠な架け橋となつていく。

3年生以下の部員も個性的なメンバーばかりだ。気迫溢れるドリブルとディフェンスでチームを鼓舞する榎小田部。小さいながらも鋭いカットインと高確率の3Pで魅せる#3佐藤。トレーニングに関する豊富な知識で体を巧みに使う#7高野。よくとおる声でゲームメイックをきっちりこなす#5金村。現在怪我で戦線離脱中の#16高岡。リバウンドに身体ごと飛び込み、ゴンドル下を守る彼女のオンザコートが待ち遠しい。来年の早慶戦では観客を虜にする事、間違いなし! 下級生もそれぞれの持ち味で、本塾女子部を支えている。

新生慶應女子は、毎日各々が自分の得意なプレーに磨きをかけ、着実に目標に近づいている。個人では、まだまだ荒削りだが、チーム全体として形を成してきている。

コーチを、チームメイトを信頼し、そして厳しく切磋琢磨する中で、これまでにない一体感を手に入れた慶應女子部、今、花開く!

THE 対談



赤沼 悠 **鈴木 惇志** **4年**

司会：両校をまとめあげる、主将の二人に話を聞きたいと思います。

主将としての苦勞とかはありますか？

鈴木：まあこれからでしょう！そっちは？

赤沼：うちは、どうなんだろう。変なやつが結構いるから（笑）、大変と言えど大変だけど、今のところみんな頑張ってるから。

鈴木：特に苦勞はないかな！

赤沼：慶應は人数多いでしょう？

鈴木：そうだね—50人ちょっといるかな。早稲田は？

赤沼：30人くらい。だからちょうど半々くらいにAチームとBチームに分けてるよ。慶應も分かれたらいいね。Bチームは見てるの？それとも監督さんが見てるの？

鈴木：監督も見てるし、俺も練習には参加してる。結構難しいよね。

赤沼：自分の立ち居地とかね（笑）

鈴木：本当それはある！（笑）

司会：去年の結果をふまえて、今年の早慶戦への意気込みなどををお願いします。

鈴木：俺ら今年勝てばタイでしょう？タイにはもっていきたくないな。

赤沼：勝ちたいのは当たり前なんだけど、やっぱりお客さんたくさん入るし、慶應は今年有名なやつも多いから、その中でゲームやって勝つて言うのは凄く貴重な経験だから、今年は特に勝ちたいよね。

鈴木：あの観客の中で勝ったら半端ないからね。

赤沼：去年の小林の誕生日おめでととか本当にうとうしかなかった（笑）

鈴木：（笑）

司会：今年は早稲田の井手くんが早慶戦のつぎの日に誕生日だそうですが。

鈴木：井手8日か—まあでも誕生日当日じゃないからね！やっぱり当日じゃないと（笑）

司会：では最後にお互いの今年の個人的な目標をお願いします。

鈴木：もちろん早慶戦もすごく勝たなきゃいけない試合だけど、その先にまたステップがあるわけだから、1部昇格だったり、インカレのトップだったりするところの勢いをつけるような試合ができようになりたいと思います。

赤沼：チームの目標は1部昇格だけど、個人的には今年は陣営やスタイルが変わったので、来年以降の基礎が作れればいいかなと思います。



小林大祐 **山田純也** **田上和佳** **3年**

司会：福岡出身の下級生の頃からチームの中核である3人に話を聞きたいと思います。3人はミニバスをやっていた頃から知り合いだと思いますが、お互いのその頃の印象などをお願いします。

小林：純也とは小学校から試合しとったけんね。おまえ確か小5くらいからミニバスやってたよね。それで俺とタノは小4から始めよって、なんかの大会のときに初めて会ったよね。

田上：練習試合じゃなかったけ？

山田：いや、俺はその前から知っとったよ。おまえらが16番と17番着てる頃から。

田上：よく覚えてるな（笑）

山田：あの二人が5年生って聞いてあいつらやばいって思った。

小林：俺もでかいやつが入ったって思ったよ。最初、純也はめっちゃクールなやつだと思ってた。でも実際は…（笑）…ここではできない話もあるよね（笑）

山田：和佳は小学校で相手する中で一番嫌やったな。

小林：守るのうまかったからね—

山田：それで高校のときに試合したんやけど、そんときにやられて、帰りにへこんどった。しかも雨降ってたから、駐車場で傘さしながら（笑）

小林：大きい傘さしてたからトトロみたいだった（笑）確か誰かに写メとられてたし（笑）

山田：大祐と和佳はずっと一緒やけんね。

田上：ミニバスから一緒だからね。

小林：実際小1からクラス一緒やけん。

田上：大祐はよく知ってる分、今はいい相棒というか…相方かな。

司会：お互いから見て、それぞれ3人はどんな選手ですか？

小林：純也は元タレント出身やったから、フォワードとして今はやってて、見ての通り体もごついから（笑）、すごい大学で開花するタイプの選手だと思うな。

山田：和佳はうまさがあるから、相手がでかくても対応できる。高校時代もセネガル相手でもうまく駆け引きしてたし。

小林：それって純也の経験じゃなくて？（笑）

山田：俺の経験かもね（笑）

田上：大祐は高校時代のときより大学のほうがすごい攻撃力が上がったと思う。開放された感がある。

小林：自由にやってる感じ？（笑）

山田：確かに（笑）

司会：では最後に今年の意気込みをお願いします。

小林：慶應も早稲田も2部に落ちちゃってるんで、俺らが4年生のときに早慶でインカレの決勝とかでやれたら、すごいバスケット界も盛り上がると思います。だからそれに向けての第一歩として早慶戦を盛り上げたいと思います。

山田：慶應とは本当にいいライバルだから、お互い来年1部に上げられるように切磋琢磨して、意識しあいながらも頑張っていけたらいいなと思います。

田上：今年3年生でお互いチームの中心になって、活躍できるプレイヤーだと思っているので、いい意味でライバル視して、俺らで慶應と早稲田を盛り上げていけたらいいなと思います。

慶應×早稲田



下山竜良 **岩下達郎** **井手勇次** **二ノ宮康平** **酒井祐典** **2年**

司会：慶應と早稲田を支える2年生の5人に話を聞きたいと思います。2年生になつてずいぶん学校にも慣れてきたと思いますが、学校はどうですか？

下山：単位ばっちり取ってOKです。

酒井：ええ—まじで？？落ちてない？

井手：落ちてない。

司会：じゃあ単位落した人はいます—？

酒井：はい。（一同：笑）

酒井：1つだけ。でもあれは事故。

二ノ宮：簡単な授業落してるから（笑）

酒井：…はい、じゃあもうつぎの話題で！！（笑）…あつ、友達を順調に増えています！

二ノ宮：岩下は友達多いよね。

岩下：まあ多いほうかな。

酒井：だからいつもそれに便乗してる。（一同：笑）

井手：俺と下山は蹴球科だから、野球とかフィギュアスケートとか卓球の有名な選手と友達になれるよね。

下山：だな。ちょくちょくバスケットもいるけど、いろんなやつらと知り合えるよな。

司会：大学でのバスケはどうですか？

下山：大学でのバスケか…

酒井：めっちゃ楽しい！！

井手：大学はいろいろ交流がある。友達になれる！

岩下：俺とか全国初めてだからね。

下山：そういえば俺と岩下と二ノ宮はU-18のときに一緒だったよな。

酒井：しかも俺と下山は同じ部屋だった！

二ノ宮：同じ部屋と言えば、今俺と祐典は寮で同じ部屋だよ。

井手：汚そう—（笑）

司会：最後に早慶戦に向けてのそれぞれ意気込みをおねがいます。

井手：早慶戦のつぎの日の8日が誕生日なので、早慶戦に勝つて、自分への誕生日プレゼントにします！

二ノ宮：じゃあその誕生日プレゼントを阻止します（笑）

岩下：自分らが勝って、井手くんを慰めてあげようと思います。

井手：慰めがプレゼント（笑）

下山：えっと、じゃあ俺は早慶戦勝って、井手の誕生日プレゼントにします！

二ノ宮：そして…。祐典トリだよ。

酒井：そして…え—と僕のほうが年上なので、って全然関係ないか。（一同：笑）

酒井：（岩下・二ノ宮を指差して）この二人が頑張ってくれると思うので、僕はシックスマンとして頑張ります。



家治敬太 **久保田遼** **松谷直人** **1年**

司会：今年入部した1年生に話を聞きたいと思います。松谷くんから見て久保田くんの家治くんの2人はどんな性格ですか？

松谷：久保田はいいやつなんですけど…

久保田：おお——（笑）

松谷：バカで字が読めません。それだけです！バスケ的には、調子いいときはいいプレーをしてくれるんですけど、調子に乗ると…危ないときもあるので、そういうときは抑えてほしいです。

久保田：（笑）確かに合ってます。高校のときに同じクラスだったので、間違えて漢字を読んだりしちゃったりとかあって…本当松谷にはよく知られてます。

司会：つぎに家治くんがどんな子ですか？

松谷：家治は大阪出身なので独特なリズムがありますね。アホです（笑）

久保田：俺とどっちがアホ？（笑）

松谷：バカとアホ！！（笑）

家治：自分では天然系だと思います。

松谷：そんな感じですね—よく言えば。

家治：よく言えばね（笑）

司会：じゃあ松谷くんはどんな子ですか？

久保田：松谷は大濠のときにキャプテンをして、とてもリーダーシップがあって、ふざけるときは一緒にふざけてくれるんですけど、メリハリがちゃんとある感じですよ。勉強もちゃんとやりました。

松谷：そのおかげで慶應入れました（笑）

司会：大学の先輩たちはどうですか？

家治：先輩はもっと大学では厳しいかなって思ってたんですけど、すごいいい人たちばかりで、本当に来てよかったなと思います。

松谷：高校のときに喋りにくかった先輩も、みんな優しくなりました！

久保田：優しい人もいれば、いじってくれる人もいますね。どっちかと言うとほっとかれるよりいじってくれる方が好きです。

松谷：それで誰も構ってくれないと自分から構ってきますね。

久保田：確かに（笑）

司会：3人にとって初めての早慶戦になりますが、早慶戦に向けての意気込みをお願いします。

久保田：去年見に来たときに、1つ1つシュート決めたりしても会場が盛り上がるし、いつもの試合とは違う雰囲気でした。そういう雰囲気を今回は楽しみたいと思います。1年生だからミスを恐れずにプレーしていきたいです。

家治：早慶戦を実際は見たことはないんですけど、DVDとかで見て、盛り上がり方とかも凄くて、独特な雰囲気があるので、今年はミスを恐れずにやりたいと思います。

久保田：かぶった（笑）

松谷：お互いプライドとプライドのぶつかり合いみたいな感じで、慶應は今年150周年で絶対に負けられないんですけど、出たらおもいっきり頑張りたいと思います。